

『検査結果の基準値って？』

検査結果を持って、不安そうに
来られる患者さん。

検査結果に異常値マーク
がついているのだけど、
何かの病気なの？



検査結果はどう見ればいいのか
しよ。

■例えば...

ある検査項目の基準値が50〜100
であったとします。仮に101という
結果が出た場合、たった1超えた
だけなのに、結果には異常値マ
ークが付いてしまいます。

その検査項目の値が普段から100
前後の方ならば、その値が異常値

とは考えられません。ところが、
普段の値が50前後くらいの方が101
という値であれば少し意味合いが
変わってきます。

■基準値とは

基準値とは、「正常な人の95%
に当てはまる値」という定義が定
められた値です。

正常な人でも、その5%は基準
値に当てはまらないのです。これ
は、私たちの体形や顔の作りが一
人一人異なるように、体質も異な
るからです。

生まれつき、ある項目が高値な
人、低値な人もいるということだ
す。

また、何種類もの検査項目の中
で「異常値を示した1項目だけ」
を見て、正常であるか異常である
かを自分なりに判断するのは、危
険です。

大切なのは、基準値とどれくら
い違うのかではなく、普段の値と
どれくらい違うのかという事が大
切です。

医師も病気を診断する時には、
いくつもの検査データや過去の結
果を基にして、総合的に判断して

います。

以上の事をふまえると、検査結
果の「基準値や範囲」を見比べる
時には、その値に捕らわれずに、
あくまでも目安だと考えてくださ
い。

検査結果が基準から外れたから
と言ってすぐに「異常・病気」と
自分で決めつけることをせずに、
医師に相談し、判断に従って下さ
ればと思います。

この基準値・基準範囲ですが、
以前は「正常値」と表記されてい
ましたが、お話したように、正常
値を外れると異常・病気と思われ
てしまう方が多いために、基準値
という表記に変更されました。

今後、ぜひ「自分の基準値」に
注目して検査結果を見てくださ
い。



■こんな事はない
ですか

「採血すると気分が
悪くなったり、倒れそうになっ
たりした」

採血中や採血後に冷や汗が出た
り、気分が悪くなったり、倒れて
しまうなどの症状が出る方がい
らっしゃいます。これらの症状は、
「血管迷走神経反射」と呼ばれて
います。血液が不足して起こる「貧
血」とは異なるものです。

一般的には、注射や外傷などの
疼痛・恐怖・不安などの精神的動
揺により誘発され、全身の血管が
拡張することで有効循環血液量が
低下して起こるとされています。

注射に対する恐怖からくる緊張
や体調不良、寝不足などは、血管
迷走神経反射の引き金となります
から、病院を受診する前日はしつ
かりと睡眠をとって下さい。ま
た、採血はベット上でも可能で
るので、遠慮せずに担当者に申し
出て下さい。

(文責：臨床検査技師 佐藤 清)

